

# 将来の自分

広島県立西条特別支援学校  
高等部第1学年 小早川 千和



な	い	し	か	だ	証	護	て	れ		思	た	っ	っ	る	る	も	時	学	
か	て	、	っ	。お	し	サ	い	は	他	っ	。だ	た	た	と	ん	も	の	年	
っ	十	「	た	。お	介	ポ	る	、	に	た	か	時	こ	だ	い	こ	の	夏	
た	五	一	仕	年	護	ー	事	東	介	。か	ら	、	と	な	る	と	こ	年	
。つ	万	日	事	寄	職	タ	業	広	護	。	、	い	思	と	こ	を	の	休	
ま	円	働	が	り	の	ー	ら	島	サ		「	い	っ	当	考	友	み		
り	稼	い	色	の	人	と	し	市	ポ		働	と	た	たり	え	だ	明		
私	げ	七	々	話	材	し	く	が	ー		く	。私	。ま	前	、	ち	け		
は	る	千	あ	し	不	相	、	こ	タ		「	は	た	の	施	の	先		
、	「	円	っ	手	足	手	特	れ	ー		と	。ま	。ま	こ	設	と	生		
「	聞	稼	、	な	を	な	別	か	事		働	、	。ま	と	入	と	と		
働	い	げ	私	ど	解	ど	支	ら	業		く	、	、	を	所	進	進		
く	て	る	は	、	消	、	援	立	の		こ	親	親	考	を	路	の		
「	も	「	驚	想	す	最	学	ち	話		。そ	が	亡	え	話	話	を		
と	、	一	い	像	る	低	校	上	を		し	先	く	た	し	を	し		
い	ピ	ケ	。し	し	も	賃	の	げ	聞		。こ	に	な	な	た	。同	た		
う	ン	月	し	い	の	金	生	よ	い		。こ	い	な	な	な	。同	な		
こ	と	働	か	な	だ	を	徒	う	と		。こ	な	な	あ	あ	。同	な		
と	こ			な	そ	保	を	と	し		こ	な	な	あ	あ	。同	な		



## <指導者の言葉>

この作品は、現代の国語の単元「他者に出会う」において、「情報を集めて検討し、構成を工夫して意見文を書く」ことを目標に作成しました。作成の手順は(1)テーマを見付ける(2)テーマに沿った情報を集める(3)集めた情報の内容を検討する(4)構成を考える(5)下書き(6)推敲(7)清書としました。

本生徒は、高等部から西条特別支援学校に入学してきました。これまでと全く異なる環境の中で、経験したことや人との出会いを通して、自分と向き合いこれからの生き方について深く考えるようになってきました。そして「自分の将来は、自分で決めたい」という強い思いをもつようになったのです。その内面の育ちを授業の中で意見文にしていきました。特に(2)の手順において、「自分の将来は、自分で決めたい」と思うようになった契機や出来事を根拠として集める際に、次の点を意識して対話を行いました。

- ① 障害を含めた自己理解を促すこと
- ② 自分のよさや可能性に気付かせること

対話の中では、「親が先にいなくなるという当たり前のことを考えたことがなかった自分」や「働くということが分かっていない自分」に気付いたり、「大学に進学することが普通だと思っていたが、進路の幅が広がって嬉しい自分」に気付いたりして、意見文に自分の言葉で素直に表現することができました。さらに、この学習を通して高等部の育てたい生徒像にある「自分のことが分かり、心身の管理ができる」「将来のことを自分で決めて、努力する」姿に大きく近づいた気がします。

これから自分の進路を考え、自己決定していこうとするみなさんに是非読んでもらいたい作品となっています。